

「カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト (J-AB レジストリ)」  
(多施設共同研究)

2019年9月1日～2030年3月31日まで、カテーテルアブレーション治療を受けた患者さん

**研究協力をお願い**

当科では「カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト」という研究を行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、2019年9月1日～2030年3月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科にて、不整脈治療のためにカテーテルアブレーション治療を受けられた患者さんの現状を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただきず、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

**(1) 研究の概要について**

研究課題名：カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト (J-AB レジストリ)

研究期間：2019年9月1日～2030年3月31日

当院における研究責任者：日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科 丸山光紀

**(2) 研究の意義、目的について**

日本におけるカテーテルアブレーションの現状（施設数、術者数、疾患分類、合併症割合等）を把握することにより、カテーテルアブレーションの不整脈診療における有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにし、さらに質の高い医療を目指すことを目的とします。

**(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）**

2019年9月1日～2030年3月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科にてカテーテルアブレーションを受けられた患者さんについて、診断名、年齢、性別、診断名、治療に関する情報、合併症に関する情報などを収集します。

これらの情報は、共同研究機関である国立循環器病研究センター日本不整脈心電学会 J-AB レジストリ事務局へ提供されます。これらの情報は、セキュリティ管理されたウェブ上に入力を行い、研究グループが管理するサーバーへ電子的に収集されます。各研究機関から収集された情報を用いて、国立循環器病研究センターが統計解析し、カテーテルアブレーションの不整脈診療における有効性・有益性・安全性およびリスクについての検討を行います。

**(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）**

研究代表機関：日本不整脈心電学会

研究全体の責任者：東京慈恵会医科大学 循環器内科 教授 山根禎一

その他の共同研究機関：国立循環器病研究センター、東京医科歯科大学、他 全国約 200 のアブレーション施行施設

**(5) 個人情報保護について**

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

**(6) 研究成果の公表について**

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

**(7) 当院における問い合わせ等の連絡先**

日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科 部長 丸山光紀

〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-396

電話番号：044-733-5181（代表） 内線：3010

メールアドレス：maru@nms.ac.jp